

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	コミセン-男21
----------	----------

年月日	2022年7月31日(日)
大会名	令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 高松県記録杯 第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

公 式 記 録 用 紙

A				法政大学第二高等学校								県立岩国工業高等学校								B			
都道府県 愛媛県				市町村 松山市				会場 松山市総合コミュニティセンター メインアリーナ								回戦 2回戦							
前半		A	B	最終結果		A	B	第1延長		A	B	第2延長		A	B	7m追加 シフアウト		A	B				
7m得点/総数		A 0/1		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B 1/1		7m得点/総数								
		1		2		3				1		2 後		3									
		2740										1208		2243									
No.	法政二高						G	W	2'	D	DR	No.	岩国工業						G	W	2'	D	DR
1	鈴木 大翔											1	弥永 将虎										
2 c	杉山 博史						1					2	三浦 慶大										
3	杉浦 航平						3					3	下田 晴輝						5	1			
4	高岩 拓											4	岩本 悠輝						1				
5	星名 泰生						2					5	中村 出海						1				
6	富永 蒼央						4					6	大谷 翼										
7	富永 武郁						6					7 c	相葉 颯一郎						5				
8	山本 航司						4					8	河上 由都輝							1	1		
9	和田 波伶											9	濱重 凜久						7		1		
10	岡本 飛鳥						3					10	富田 海惺										
11	瀧川 雄翔											11	弥永 航大										
12	二階堂 恭世											12	金村 晃己										
13	竹中 友哉											13	桑原 楽										
14	松本 想						2					14	松本 一徳						4				
監督A	寄 修平											監督A	倉谷 康彦										
役員B	小寺 勝矢											役員B	上田 岳史										
役員C	立山 滉士											役員C	椿 知博										

A	寄 修平	チーム役員A署名	倉谷 康彦	B
---	------	----------	-------	---

特記事項

レフエリー	堀田 侑佑	櫻井 隆光	堀田 侑佑	櫻井 隆光
TD	多田 和生	近藤 啓司	多田 和生	近藤 啓司
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会  
高松宮記念杯第73回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 試合結果・戦評報告書

競技日	2022年7月31日(日)		会場	松山市総合コミュニティセンターメインアリーナ	
種別	男子		回戦	2回戦	
チーム名			チーム名		
法政大学第二高等学校(神奈川)			県立岩国工業高等学校(山口)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
25	12	前半	14	23	
	13	後半	9		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評
<p>22回目の出場で5年ぶりの優勝を目指す法政大学第二と、28回目の出場を果たす岩国工業との伝統校対決。両チームとも豊富な運動量を誇るアグレッシブなDFを披露し、簡単には得点を許さない展開。法政二は⑩岡本、⑧山本、⑦富永のカットインシュート、⑭松本のミドルシュートなどで得点を挙げ、①GK鈴木のナイスセーブで観衆を魅了する。前半15分より7人攻撃を展開し、⑥富永、③杉浦らがゴールネットを揺らした。一方、岩国工の攻撃の中心は⑨濱重。ステップやディスタンスシュート、カットインなどで前半6得点を挙げる。⑦相葉、⑤中村、⑭松本らが得点を挙げ、⑫GK金村の好セーブもあり、岩国工が2点リードで後半に入る。</p> <p>法政二は後半、展開の早い攻撃で②杉山らが得点し12分過ぎに逆転に成功。岩国工は二度の2分間退場で得点ペースが落ちてしまう。③下田や④岩本らで応戦するも、法政二の①GK鈴木の連続好セーブに苦しめられる。法政二は優位を保ったまま⑤星名らが得点を挙げ、25対23で法政二が勝利した。</p> <p>ハンドボールの魅力を生かした、大変見応えのある好ゲームであった。</p>